

定例会議の開催状況

第1 開催日時

令和4年1月13日（木） 午前10時～午後3時30分

第2 開催場所

公安委員会室

第3 出席者

1 公安委員会

泉委員長、上枝委員、岡委員

2 警察本部

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、
首席監察官、情報通信部長、公安委員会補佐官

第4 委員説示

委員から「先日、年頭視閲式に出席した。年頭視閲式には、3つの意味があるのだろうと個人的に考えている。一点目は、「けじめ」という意味。年始にこうした式典を行うことによって、けじめをつけ、それに伴って訓練もされると思うので、気持ちを新たにすることができる。二点目は、たくさんの職員が一同に会して式に参加することで、気持ちが一つになり、チームワークが良くなるという効果が期待できる。そして三点目は、警察業務の広報、PRにつながる。新型コロナウイルス感染症の影響により小規模ではあったが、去年は中止となった式典を今年は実施することができたことはとても良かったと思う。今年は様々な行事が順調に実施できると良いと思う」旨の発言があった。

第5 議題事項

なし

第6 報告事項

1 初任科第91期長期課程の卒業式の挙行について

県警察から、初任科第91期長期課程25人は、県警察学校における10か月間の初任教養を修了し、1月28日に卒業した後、警察署に配属され、採用時教養の一環として職場実習を行う旨の報告がなされた。なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、卒業式は当初の予定より出席者を縮減するなど、規模を縮小して挙行する旨が報告された。

委員から、「新型コロナウイルス感染症の感染状況を考えれば、ある程度の縮小は仕方がないことだとは思いますが、卒業生のけじめとしても大事な式になるので、良い式にしていきたい。また、卒業後は配属先で職場実習を行うとのことであるが、しっかりと育てていきたい」旨の発言があった。

県警察から、「各配属先では、警察学校と連携しながら、卒業生が独り立ち出来るように、様々な経験を積ませて指導してまいりたい」旨の発言があった。

2 令和3年中の交通死亡事故の発生状況について

県警察から、令和3年中の交通死亡事故は、72年ぶりに死者数が30人台となる37件37人（前年比-22人）であり、高齢者の死者数が大幅に減少するも、全死者に占める高齢者の割合は約6割と依然として高い旨の報告がなされた。

委員から、「交通事故の発生状況の分析結果を踏まえた交通指導取締りや各種対策等が行われたことが結果に表れていると思う。交通事故死者数の減少率が全国2位となったことも評価できる。今後も継続して、香川県の交通の体質改善にじっくりと取り組んでいきたい」旨の発言があった。

第7 意見の聴取等の審議結果について

県警察から、運転免許の取消し等に係る意見の聴取について報告がなされ、審議の上、処分内容を決定した。

第8 決裁

- 1 苦情処理結果について
- 2 苦情受理について
- 3 公安委員会定例会議会議録の作成について

（令和3年10月14日開催分、令和3年10月28日開催分）

- 4 公安委員会定例会ホームページ更新について

（令和3年10月14日開催分、令和3年10月28日開催分）

第9 その他

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について

県警察から、新型コロナウイルス感染症対策の推進状況について報告がなされた。

- 2 遺失物検査及び国有物品検査の実施結果について

県警察から、令和3年度の遺失物検査、国有物品検査の各実施結果について報告がなされた。

3 犯罪被害者等給付金（障害給付金）の裁定について

県警察から、犯罪被害者等給付金支給にかかる調査結果の報告を受け、裁定を行った。

4 公安委員会宛ての苦情の処理結果について

県警察から、受理した苦情について、事実関係及び措置状況について報告がなされ、審議の上、通知する内容等を決定した。

5 警察署協議会の開催結果について

県警察から、令和3年11月25日（木）開催の「令和3年度第3回坂出警察署協議会」、令和3年11月30日（火）開催の「令和3年度第2回さぬき警察署協議会」、令和3年12月16日（木）開催の「令和3年度第3回高松南警察署協議会」の各開催結果について報告がなされた。

以上